

リアルタイムで握る・つまむ力を視覚化

把持力評価装置

Gripping Force Measuring Device



リハビリに「見える」「わかる」モチベーションを。

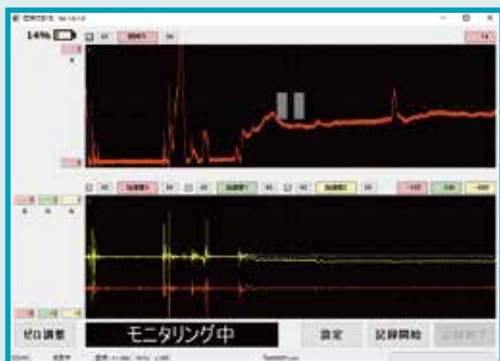
内蔵した荷重センサで装置をつかんだ時の力と、動かしたときの加速度を計測。計測したデータはリアルタイムにモニタ表示するので、リハビリの日常生活に必要なホールド力やピンチ力の評価や調整において活用が期待できます。

特徴 1

シンプルで使いやすい装置



装置の電源をONにして、専用ソフトウェアを立ち上げるだけで自動的にペアリングが行われ、計測データをモニタします。



把持力

3軸加速度



グラフを一時停止して重点的に確認することも可能。CSV形式でデータを保存することも出来ます。

特徴 2

アタッチメントで重さを調節

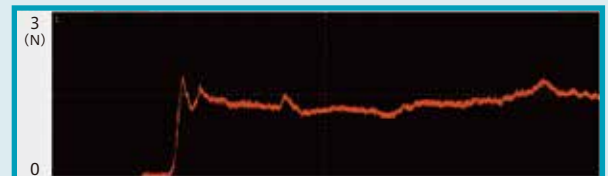


把持部分は磁石によって、プレートの取り換えが可能。5.0g・17.8g・31.2gの3種類を組み合わせ重さを調節できます。

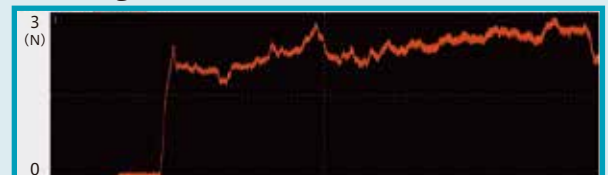


重さを変えることにより、日常生活に必要な「握る・つまむ」動作の微力な力加減や評価が行えます。

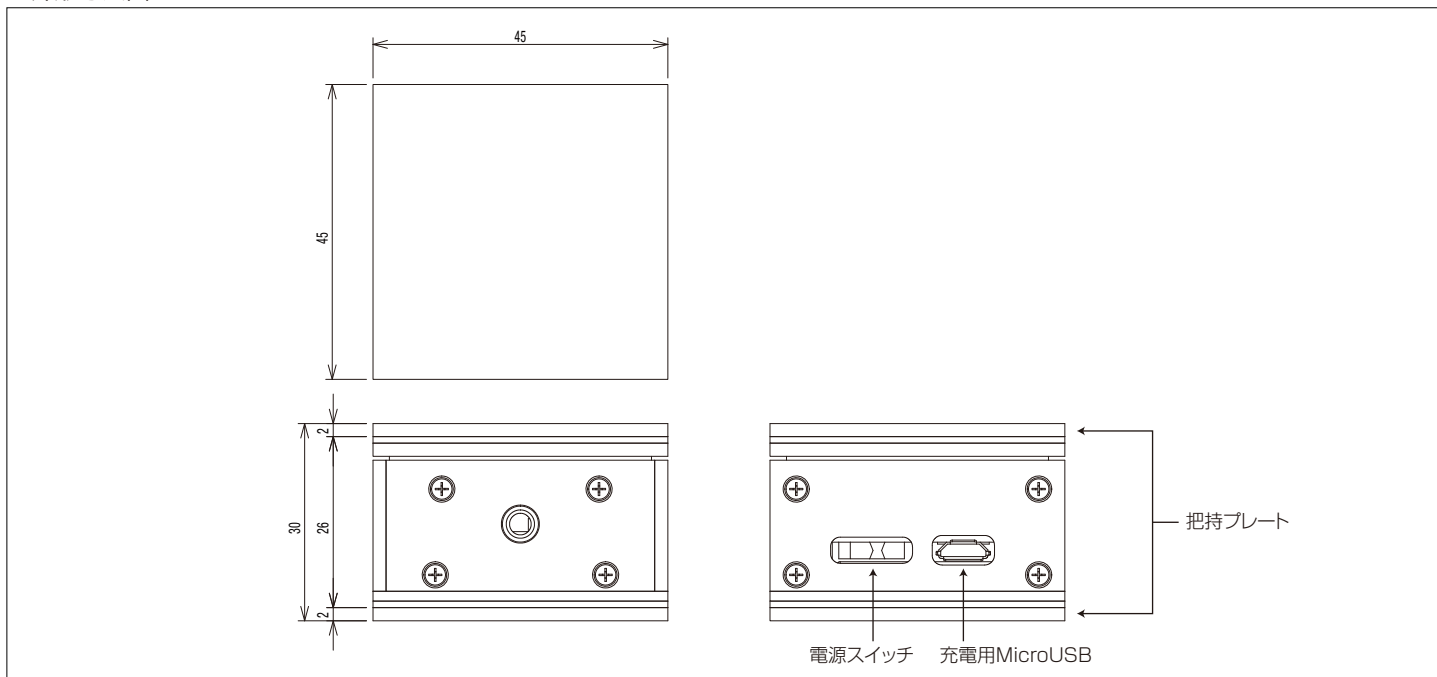
約100gの場合(把持力グラフのみ)



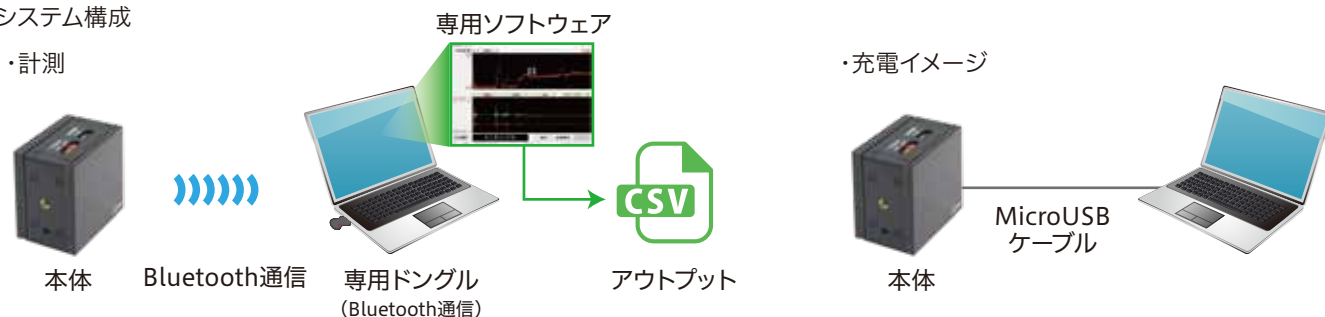
約152.4gの場合(把持力グラフのみ)



■外形寸法図



■システム構成



■製品仕様

製品名	把持力評価装置
型式	GFD50-A
構成	本体、MicroUSBケーブル(充電用)、BluetoothUSBドングル 把持プレート(5g×2、17.8g×2、31.2g×2)、インストールディスク
内蔵センサ	荷重センサ(1軸) 加速度センサ(3軸)
サンプリング周波数	最大1kHz
通信方式	Bluetooth
連続動作時間	約2時間半
充電時間	約2時間
電源電圧	内蔵リチウム電池より給電(Micro USBにて充電)
使用温度範囲	0~50℃、85%RH以下(結露なきこと)
外観寸法	45(L)×45(W)×26(H) mm
重量	約88.5g(把持プレートを含まない)

(センサ部)

定格容量	荷重 +50N 加速度 ±2G、±4G、±8G、±16G
分解能	荷重センサ 16bit 加速度センサ 12bit

※記載内容は断りなく変更する場合があります。

弊社では、特殊形状のセンサや3軸力覚センサを応用した計測システム等、お客様のニーズにお応え致します。計測業務でお困りの際は、お気軽にご相談ください。



本社 〒611-0033 京都府宇治市大久保町西ノ端1-22
TEL 0774-48-2334 (代) FAX 0774-48-2242
東日本営業所 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-6-12 日総第12ビル 3階
TEL 045-594-7170 FAX 045-594-7177
E-mail : eigyo@tecgihan.co.jp http://www.tecgihan.co.jp